

ジャガイモ

ナス科ナス属の植物ジャガイモ。煮崩れにくいので煮込み料理に最適なメークイン。デンプン質が多くホクホクした食感の男爵。甘みと香りの良いキタアカリなど、たくさんの種類が登場しており、品種選びの楽しみも。

2月の農作業

平成15年発行：
JAハリマ「生き生き健康野菜づくり」より

作型

種いもは毎年更新する。(自家用種いもはウイルス病にかかっている場合がある。) マルチ栽培すると早取りが可能となる。連作を嫌うので、ナス科(なす、トマト、ピーマン等)を2~3年作っていない場所を選ぶ。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	品 種 名
春植え			△△	—		■	■						メークイン・男爵・キタアカリ

△：植えつけ ■：収穫

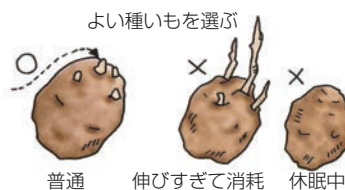
畑の準備・定植

土づくり 1a当たり	
堆肥	300kg
セルカ(有機石灰)	5kg
植え付け1ヶ月前に土と良く混合	
元肥 1a当たり	
醗酵鶏糞	20kg
畝立時施用	

- 2条植え 畝幅100~120cm 株間30~40cm(条間40cm千鳥植え)
- 深さ10cmの溝を掘り、底に元肥を施用後、間土し、いもの切口を下に向けて植える。
- 覆土は種いもの厚さの3倍程度(5~10cm)

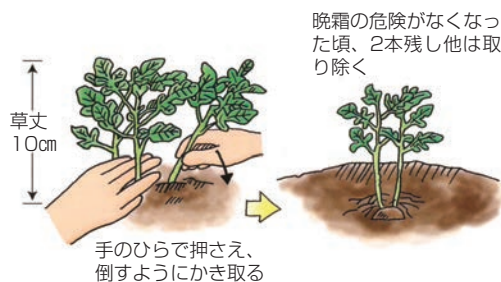
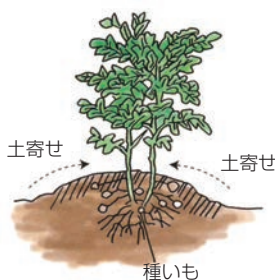
種いもの準備

30~40gの種いもを用いる。60g以上のいもは30~40gとなるよう(芽が全て均等に付くよう)に切り、陰干し乾燥させる。



間引き・追肥・土寄せ

- 草丈10cm頃：肥大促進のために太く大きい芽を2~3本残し、野菜専用肥料4~5kg/aを施用後、土寄せを行う。
- 草丈15~30cm頃：株元に5cmの厚さに土寄せをする。(2回程度)



防除

病虫害名	耕種防除	薬剤防除
アブラムシ類	光反射テープを畝上に張る	トレボン乳剤 1,000倍 収穫7日前まで 3回以内
テントウムシダマシ	捕殺を行う	スミチオン乳剤 1,000倍 収穫3日前まで 6回以内

収穫

- 地上部が枯れるまでいもは肥大し続ける。
- 3~4日晴天が続き、土が乾いている時に傷付けないように掘る。雨が続けているときに収穫すると、腐りやすくなります。(新しいいもは皮が弱いので、丁寧に掘り取る。)

貯蔵

収穫したら積み上げないようにして日陰で乾かす



直射日光に当たると緑化し品質を損ねる



山椒の剪定

剪定の基本と上達の近道は、見て実際に体験して覚えること。知識ではなく、経験が大切です。

2月の農作業

剪定時期

剪定は大きく果樹の休眠中に行う冬期剪定（休眠剪定）と生育中に行う夏期剪定に分けられます。果樹では一般的に剪定といえば、冬期剪定をいいます。夏期剪定は、摘心や芽かきも含めた呼び方をします。

冬期剪定の時期は、晩秋から発芽までの間（3月迄）。落葉果樹は葉が落ちれば剪定できます。常緑果樹の中でも特に耐寒性の弱いものは、3月に入って寒さの心配が無くなってから行います。

剪定の早過ぎ、遅れは養分の損失などがおこるので注意しましょう。また、幼木や樹勢の弱い樹は剪定を急がず、成木や樹勢が回復してから行いましょう。

枝の切り方

- ① 切り返し剪定…枝の途中（分岐点以外）で切る。
 - 骨組みになる枝を作る場合
 - 老齢枝（樹）の勢力を回復させたいとき※切り返し剪定ばかりだと樹が強くなりすぎ、果実がならないときがあります。
- ② 間引き剪定…枝の分岐の根元から切る。
 - 樹を落ち着かせるとき
 - 枝に日光を多く当てたいとき※間引き剪定ばかりだと樹が弱ってしまいます。

間引き剪定と切り返し剪定



若い木の剪定では、骨組みになる枝以外は間引き剪定を主に。できるだけ弱い剪定を行って、早く木を大きくさせると共に花芽をつき易くさせます。

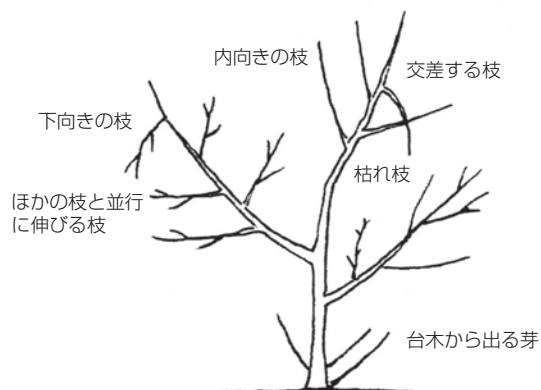
老齢枝（樹）には、やや強い切り返し剪定を行い刺激を与えてやると、発育枝の発生が促されます。

剪定のポイント

目指す樹形

- ① 枝が開いた杯状形 → 1樹当たりの生産量が多い
- ② 手の届く樹高 → 作業がしやすい、よく管理ができる
- ③ 混みすぎない枝数 → 内部まで光が入る

剪定するとき除去したい枝



肥料について（6～4年生の株の場合）

- 芽出し肥：芽が動き始める3月頃
鶏糞：1株当たり1.6kg
- 礼肥：収穫後6月頃
鶏糞：1株当たり840g
- 元肥：落葉・休眠期に入る11月頃
鶏糞：1株当たり840g
ネオコンポ：1株当たり6kg

裏面はジャガイモを掲載しています。

農作業のページは取りはずして別に保存し活用してください。

No.334 平成31年2月13日発行